

化学物質等安全データシート(MSDS)

整理番号:604-001

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称 及び止めL
種類 (防かび剤)

会社名 サンデーペイント株式会社
住所 〒554-0012 大阪市此花区西九条6丁目1番124 (大日本塗料(株)内)
担当部門(作成者) お客様相談室長
電話番号 06-6466-6700
FAX番号 06-6466-2751
作成日 2001年08月07日
改訂日 2009年04月06日

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物 (防かび剤) 毒物・劇物法 : 該当せず
化学名 : 混合物につき適用外

PRTR法による表示成分

化学名又は一般名	ポリオキシエチレンアルキルエーテル (C=12~15)
PRTR対象物質 (政令番号)	第1種指定化合物 (307)
安衛法第57条の2における 政令の該当する化合物	該当せず
含有率 (%)	0.7
化学式	RO(CH ₂ CH ₂ O) _n H (R: C _{12~15})
官報告示整理番号 (化審法、安衛法)	(7)-97
CAS No	84133-50-6
国連分類	該当なし
国連番号	該当なし

3. 危険有害性の要約

分類の名称 ★ -
危険性 ★該当なし
有害性 ★皮膚、目に接触すると炎症を起こすことがある。
ミスト、蒸気を吸入すると気分が悪くなることもある。
環境影響 ★データなし

4. 応急措置

目に入った場合 ★直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
★出来るだけ速く医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合 ★汚染した衣服を脱がせ、付着物を布にて素早く拭き取る。
★大量の水及び石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。
★外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。

吸引した場合 ★直ちに空気の新鮮な場所に移し安静に保ち、直ちに医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合 ★清浄な水で口の中を良く洗浄する、多量の水を飲ませて吐き出させ、直ちに
医師の診断を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤	★ ー
消火方法	★不燃性

6. 漏出時の措置

- ★作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、等）を着用し、砂または不活性吸着剤に吸わせ、密閉出来る廃棄物処理容器に入れる。
- ★河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱上の注意	★皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、吸引したり、目に入らないように適切な保護具（ゴム手袋、保護メガネ、防塵マスク等）を着用する。
保管上の注意	★密閉し、直射日光や雨水を避け、乾燥した屋内に保管する

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度	★設定値なし
許容濃度	★日本産業衛生学会（年度版）：設定値なし ACGIH（年度版）：設定値なし
設備対策	★全体換気
保護具	★呼吸用保護具：ミストを吸入する恐れがある場合は防毒マスクを着用 ★眼の保護：保護メガネを着用する。 ★皮膚の保護：保護手袋（ゴム手袋）を着用する。 ★保護衣：作業衣、安全靴

9. 物理的及び化学的性質

外観状態（20℃）	淡黄色～淡褐色透明液体
溶解度	水に無限大可溶
PH	7.3(15℃)
沸点（℃）	約100℃
蒸気圧 Pa(℃)	ー
揮発性	なし
融点	ー
比重	1.005(15℃)
その他	★情報を有していない

10. 安定性及び反応性

引火点	なし
発火点	なし
爆発限界	上限：ー 下限：ー
可燃性	なし
発火性	自然発火性はなし、
酸化性	なし
自己反応性・爆発性	なし
その他の反応性情報	★情報を有していない

11. 有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

[組成物質の有害性及び暴露濃度基準]

物質名	管理濃度	ACGIH(TLV)	IARC クラス	その他の有害性 LD50(経口)
ポリキシエチルアルキルエテル (C=12～15)	情報を有していない	情報を有していない	ー	情報を有していない

[組成物質に関するその他の有害性情報]

皮膚腐食性	データなし
-------	-------

刺激性（皮膚、眼）	炎症をおこす場合がある
感 作 性	データなし
急性毒性（50%致死量を含む）	データなし
変異原生	データなし
亜急性毒性	データなし
慢性毒性	データなし
がん原生	データなし
生殖毒性	データなし
催奇性	データなし

[製品に関するその他の有害性情報]

★製品としての安全性試験は行っていない

1 2. 環境影響情報

- ★分解性：データなし
- ★蓄積性：データなし
- ★魚毒性：データなし
- その他：情報を有していない

1 3. 廃棄上の注意

原液ならびに使用液は以下のいずれかの方法で処理して下さい

- ★専門の業者に委託する
- ★PH調整、凝集沈殿、活性汚泥処理、活性炭吸着、等の処理を行い市町村条例に定める基準に従って処理する。
- ★空容器には残差があるので、空容器の扱いにも注意する

1 4. 輸送上の注意

- ★取り扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。
- ★運搬に関しては、容器の漏れのないことを確かめ、転倒、落下並びに損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。
- ★その他、法令の輸送について定るところに従う。
- ★国連分類 該当なし
- ★国連番号 該当なし

1 5. 適用法令

- ★特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理改善の促進に関する法律（PRTR法）に該当する化学物質含有

1 6. その他の情報

主な引用文献

- ★ 日本塗料工業会編集「原材料物質データベース」
- ★ 日本塗料工業会編集：製品安全データシート・ガイドブック（混合物用）
- ★ 化学工業日報社発行：化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ
- ★ 原料メーカーMSDS引用

- [注 意]
- 1) このMSDSは、当社の製品を適正にご使用戴くために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の取扱いを対象としたものです。
 - 2) 記載内容は、現時点で入手した資料、情報、データに基づき作成しておりますが、危険、有害性に関する評価は、必ずしも十分なものではありませんので、取扱いには十分注意してください。
 - 3) このMSDSは、法令の改正、新しい知見により予告なく改訂することがあります。
 - 4) このMSDSは、国の規制を含む（社）日本塗料工業会の基準に基づくものでありますが、地方自治体の規制情報は含まれていませんので、当該自治体の規制に従って対処して下さい。